

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

タイトル 再生可能エネルギーへの取組み

J A名 かながわ西湘（神奈川）

1 動機 (経緯)	正組合員より農地を有効活用する為の融資相談がありましたが、J Aかながわ西湘として対応できる融資要項がありませんでした。 相談内容は、茶園の上部に太陽光パネルを設置し、売電収入を得ると共に、茶葉への直射日光を適度に遮光することにより、生産効率を上げるというものでした。
2 概要	農業を縮小することなく農地を有効活用し、生産効率・生産意欲を上げる事業であると判断し、プロパー資金にて対応いたしました。設備の高さなど技術的な分野において行政もサポートを行ってきました。 また、この組合員は地元小学生を対象に10年以上茶摘体験学習を行うなど地域の食農教育にも積極的に取り組んでいます。
3 成果 (効果)	農業新聞に掲載され、管内の組合員より反響を得ています。 ニーズに対応できるよう、プロパー資金の中で対応できる体制を整えました。
4 今後の 予定 (課題)	再生可能エネルギーの相談が増える中、行政との連携を強化しながら、J Aとしても融資商品の更なる拡充と営農相談部署との連携によって再生可能エネルギーによる土地有効活用をトータル的にアドバイスする必要があります。